

【オーストラリア】 2008-09 年度予算

* ラッド労働党新政権による初の予算となる 2008-09 年度予算(2008 年 7 月 1 日～2009 年 6 月 30 日)が 6 月 30 日成立した。その概要について、政府の資料(注)から紹介する。

【経済見通し】

- 今年 3 月の消費者物価上昇率は 4.2%で、過去 16 年間で最高である。経済成長は、高い利子率と世界的な低経済成長から、2008-09 年度では 2.75%に減速するであろう。
- 強い逆風が経済に吹き付けている。世界的な経済の乱気流が経済成長を減速させることになるが、取引価格の上昇から、収入と物価は押し上げられることになろう。

【財政的見通し】

- 政府は、2008-09 年度の新規支出に必要な額を支出の削減額から捻出し、双方をつり合わせることで、217 億ドル(GDP の 1.8%に当たる。ドルの表示はオーストラリアドル。2008 年 7 月 22 日現在 1 ドルは約 104 円) の黒字予算を組む。実際の支出額の伸びは、2008-09 年度では 1.1%にしかならず、これは過去 9 年間で最も低い伸びとなる。
- 大きな黒字額と支出額の伸びの低さによって、インフレを抑制し、長期にわたる投資のための資金をもたらす、世界的に不透明な時代に力強い予算を保障するであろう。

【総額 550 億ドルの勤労家庭支援パッケージ】

- 政府は、4 年間で 467 億ドルに達する個人所得税の減税を用意し、勤労家庭に掛かる負担を軽減するつもりである。この減税には、30%の税率の課税対象最低限度所得額の、現行の 30,001 ドルから 34,001 ドルへの引き上げが含まれており、また、低所得税額控除の 750 ドルから 1,200 ドルへの引き上げも含まれている。
- 教育のための税還付(50%)は、親たちが自分たちの子どもの教育に投資するのを助けるであろう。この費用に 44 億ドル。
- 保育援助額は、現在の 30%から 50%に引き上げ、年 1 回の支払いを年 4 回とする。この費用が 16 億ドル。
- 政府は、初めて住宅を購入する者及び借りる者を支援するため、22 億ドルの住宅入手パッケージを導入する。これには、ファーストホームセーバーアカウント、全国貸家入手スキーム及び住宅入手ファンドも含まれる。
- ティーンデンタルプランで十代の子どもの歯科検診のための家庭の費用負担を軽減する。この費用が 4 億 9100 万ドル。
- 健康保険料割増金を支払わなければならない人を減らすことで、健康保険料割増金賦課分岐点をもっと公正なものとする。
- 増大する生計費の重圧を和らげる改善策には、全国燃料監視スキーム(National

FuelWatch Scheme)、食料雑貨価格モニタリング及び金融相談サービスが含まれている。

- 政府は、家庭関連法案で老人と介護者を援助するために、2007-08 年度中の追加支援として 24 億ドルを提供する。子どものための介護者への支払いは、さらに公正に査定される。

【選挙公約の達成】

- 政府の教育改革は、5 年間で 59 億ドルを投じて、すべての国民に良質な学ぶ機会を提供し、生産性と社会参加を高めるのを助長し、固定化した不利な境遇を緩和する。
—改善策には、12 億ドルのデジタル教育改革、10 年間で 25 億ドルの学校での職業訓練センター、63 万箇所もの訓練所による職業技術の改善に 19 億ドルを含む。
- 32 億ドルの「国民健康及び病院改革プラン」は国民の健康システムに新しい活力を与えるものである。
—改善策には、GP スーパークリニックに対し 2 億 7500 万ドル、国家がんプラン及び国家暴飲防止戦略に 2 億 4900 万ドルを含んでいる。
- 政府は、排出物を減らし、変化に適応し、及びオーストラリアがリーダーシップをとれるようにすることで、気候の変動に取り組むために、5 年間で 23 億ドルを投資する。
- 10 年間で 129 億ドルの「未来のための水」計画は、農村部と都会の水の供給確保へのアプローチをもたらす。「国土愛護プログラム」のための 22 億ドルは、国の天然資源を護り、高めるのに役立つ。
- 政府は、基礎となる防衛支出を 2017-18 年度まで平均で年 3%の実質成長を維持する。

【未来への投資—新しい 3 つの国家建設基金】

- 政府は、現在と将来の予算の黒字額を 3 つの国家建設基金に投資する。
- 「オーストラリア建設基金」は、交通やブロードバンド基盤の分野での資金不足に資金提供を行う。
- 「教育投資基金」は、高等教育施設の設備投資に資金提供を行う。
- 「健康及び病院基金」は、病院や健康施設のリニューアルと改装に融資を行い、主要な医学調査プロジェクトに資金提供を行う。

【責任ある経済運営】

- 政府は、2008-09 年度の 70 億ドルを含め、この 4 年間で 330 億ドルの節約額を確認した。
- 予算での節約の方策は、支出の優先順位の再評価、課税と給付のよりよい目標設定、可能な限りの行政の効率化である。
- 政府は、今後、経費見直しの次の段階と税制の包括的見直しで、さらに支出と課税の検証を続けていく。

注<http://www.budget.gov.au/2008-09/content/at_a_glance/download/Budget_at_a_Glance_2008.pdf>
(インターネット情報は 2008 年 7 月 22 日現在である。)

(松尾 和成・海外立法情報調査室)